

クラブ会長・クラブ幹事殿

3月11日(金)に発生した三陸沖を震源とする「東北地方太平洋沖地震」により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

多くの方が今もなお、精神、肉体的にも不安で眠れない夜を過ごしていることと思います。連日ニュースで報道される悲惨な状況、深刻な被害を見るたびに、胸が締めつけられる思いでいっぱいです。

今回の災害の悲しみは一朝一夕に拭えるようなものではありませんし、私たちに出来ることはわずかでしかありません。

また、東北地方関東方面のロータリアンならびにご家族皆様そして経営の企業も大きな痛手を受けて、ロータリアンは数を減らすであろうと推測されます。さらに夏に向けての電力制限等で中小企業は大きな減収に繋がり、またもやロータリアンにとっては大きな試練でしょう。

我地区にも大きな激震が走っております。地区の人事とは言え、皆様に直接関与することです。これに関しては、昨夏からの懸案事項であり、諮問委員会で林氏のアメリカ入国を懸念していたパストガバナー皆様が紛糾の末〔林氏がアメリカの国際協議会へいけなかったらガバナー予定者を降りてもらおう〕と言った中島パストガバナーの鶴の一声に賛同した結果であります。

代替研修につきましても諮問委員会の結果をもって、地区からは申請しておりませんのでご了解下さい。現在は確たる証明を、5月連休にアメリカ本部に行き確認してくる所存ですので何卒混乱が治まるまで各クラブにて冷静な慎重な対応をお願い申し上げます。

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 米田真理子

2011年4月1日